

### 平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	善意の川ふるさとの誇り再発見・再発信事業 (小学校ボランティア活動50周年記念)
事業主体 (連絡先)	法全寺区
事業区分	(5)環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	448,416 円

#### 事業内容

小学校の「善意の川」清掃ボランティア活動50周年を迎えるに当たり、小学生や地域住民がふるさとの誇りを再発見し広く内外に発信する機会とする。

- ①7月13日 50周年記念イベント実施 看板除幕式、風船飛ばし、水仙球根の植栽。
- ②「善意の川」パンフレット作成 2000部



【看板除幕式の様子】

#### 【目標・ねらい】

- ①ふるさとの誇りや良さを再発見し広く内外に発信する。
- ②ボランティア活動が半世紀に渡り続いた意義を改めて考える機会とする。
- ③子供たちが地域の良さを知り将来戻りたい地域づくり。
- ④U, Iターンに繋がる郷土づくり

#### 事業効果

- ①新看板の除幕式には小学生や地元住民及び地区役員等93名参加、新看板の完成を祝うとともに環境保護活動の拠点として改めて今後の活動の維持継続・発展に繋がる良い機会となった。
- ②小学生がメッセージを付けた風船を飛ばし、静岡県や神奈川県から返信があり県外にもボランティア活動の内容が発信出来た。また子供たちは交流が出来たことで感謝や応援の言葉に勇気づけられ意気込みも新たになった。
- ③「善意の川」千代小学校ボランティア活動50周年記念パンフレットは活動の歴史や経緯が一目瞭然となり一般の人にもわかりやすくまとめられた。

#### ※自己評価【B】

#### 【理由】

新看板設置や記念イベントにより地区内外はもとより県外にも発信ができ、保全活動の認知度が高まった。また子供達の河川清掃の終わりの会でこの活動をこれからも10年、20年とずっと続けて行きたいと決意のお礼があった。

#### 今後の取り組み

- ・ 少子高齢化、過疎化で地区住民や小学生の人口は年々減少しており、こうした活動を維持していくことは益々困難さを増すものと予測されます。しかし私達は先輩諸氏が50年に渡り守り続けてきた「善意の川」の誠心をこれからも後世に伝えて行く使命があると思っています。
- ・ 50周年記念を契機に子供たちが地域への愛着や郷土への誇りを育むことに繋げて行き、子供たちが郷土の良さを知り将来戻りたい地域づくり。
- ・ 当地域にはグリーンツーリズムの体験修学旅行生が海外を含め多数来られるので、パンフレットを活用し郷土の良さを宣伝したい。またそれにより交流人口の増加や、U, Iターンに繋がればと願う。